報道関係各位

2026 年 10 月 23 日

NPO 法人デジタルものづくり協議会

【第 8 回マイクラカップ 奈良ブロック地区大会開催】

東大寺・春日大社を実際に訪れた姉弟、「コンパクトシティ」で描く、高齢者にもやさしいまち

——

子どもたちが教育版マインクラフトで探った「β 世代の奈良」を、11 月 14 日に発表

～全国 700 作品の中から選ばれた、奈良ブロック 4 作品が集結～

NPO 法人デジタルものづくり協議会は、11 月 14 日に奈良県にある「イオンモール橿原」にて、第 8 回マイクラカップ地区大会 奈良ブロックを開催します。マイクラカップは、高校生以下の子どもたちが、世界中の教育現場で活用が広がっているゲーム「教育版マインクラフト」を使い、社会課題の解決策を「まち」として仮想空間に設計し、発表する全国大会です。第 8 回のテーマは「みんなが輝く！β 世代※の未来のまち ～人口・年齢のバランスが変わる社会をどう生きる？～」。

全国から 700 作品の応募があり、その中から 4 作品が地区大会に進出しています。審査を通過したチームは、2027 年 2 月 14 日（日）に東京大学で開催される全国大会に出場します。

※「β 世代」とは、2025 年頃から 2039 年頃に生まれる世代を指します。



昨年の地区大会の様子。
子どもたちがさまざまな工夫をしてマインクラフトで作った「まち」を発表します。

▼奈良ブロックの子どもたちが見つけた「奈良にしかない答え」

奈良ブロックの 4 作品の中には、地元の歴史を実際に訪れたり、自分の市の行政を調べたりして、奈良ならではの答えにたどり着いた作品もあります。

【まほろば～笑顔でつなぐ理想郷～】（小学生編成・ポテブラ）

小学 5 年生の姉と 3 年生の弟のチームが、東大寺や若草山、薬師寺、春日大社などを実際に見学し、歴史と自然を未来へつなぐ理想郷「まほろば」を設計しました。



「まほろば～笑顔でつなぐ理想郷～」チーム：ポテブラ

【『歴史と未来をぎゅっと』 みんなにやさしいコンパクトシティ】（小学生編成・建築マスターズ）

小学 4 年生 2 人と 6 年生 1 人のチームが、自分の住むまちの市役所の課を調べて再現し、「コンパクトシティ」の考え方を取り入れた、高齢者にもやさしいまちを設計しました。



「歴史と未来をぎゅっと」チーム：建築マスターズ

このほか、みんなの「やってみたい」をかなえるまちを描いた「みんなの『やってみたい』がつながるまち」（小学生編成・AOUMI）もあり、奈良ブロックの 4 作品それぞれが、自分の暮らしや好きなことから未来のまちを描いています。

▼奈良ブロック地区大会 日時・タイムスケジュール

日時：2026 年 11 月 14 日（土）13:00～16:30（終了時刻は、出場作品数により変更となる場合があります）

会場：イオンモール橿原（奈良県橿原市曲川町 7-20-1）

13:00～	①開会式　②作品発表・審査会	**15:50～**	表彰式・閉会式
14:50～	トークイベント～マイクラってまなびになるの？～・審査協議	**16:30～**	記念撮影・終了

※チームへの個別取材なども可能です。

▼審査員

後藤 壮史（大阪大谷大学 教育学部）　田澤 由利（株式会社テレワークマネジメント）　谷 正友（一般社団法人教育 ICT 政策支援機構）

▼発表方法

チームごとに、以下の内容を発表する審査会方式。

① 1 分間の作品紹介動画の再生	② 2 分間のスピーチによるプレゼンテーション	③ 審査員からの質疑応答

子どもたちが自分の言葉で「なぜこのまちを作ったのか」を語る姿が、取材の見どころです。

▼自治体パートナーの紹介

マイクラカップでは、住んでいる地域や環境にかかわらず、デジタルものづくり教育に触れられる機会を子どもたちに届けるため、全国 32 の自治体に大会パートナーという形で応援いただいています。

奈良ブロックでは、「奈良県」に自治体パートナーとして応援をいただいています。奈良県からは、奈良ブロック特別賞として「奈良県の未来賞」が設けられ、奈良県からの応募作品の中で、奈良ブロック地区大会に進出した作品のうち、今大会のテーマを最も表現した作品に贈られます。

▼大会概要

マイクラカップ公式サイト：https://mccup.jp/
特別パートナー：日本マイクロソフト株式会社、一般社団法人 ICT CONNECT 21
後　　援：文部科学省、経済産業省、国土交通省、環境省、デジタル庁
主　　催：NPO 法人デジタルものづくり協議会（マイクラカップ運営事務局）

▼マイクラカップ概要

マイクラカップは「ひとりひとりが可能性に挑戦できる場所」をコンセプトに、すべての子どもたちにプログラミング教育やデジタルものづくり体験を届けることを目指して開催しています。地区大会を通過した作品は、全国大会に進出します。私たちが独自に行っている東京大学との共同研究では、大会に参加した子どもたちは視点の転換や多様な発想を生み出そうとする「柔軟性」が伸びている傾向があることが明らかになりました。グローバル化や情報化が進み、変化の早いこれからの時代に、自分で考え、他者と協力し、柔軟に新しいものを創造する経験は、子どもたちひとりひとりの能力を成長させ、新たな可能性に挑戦する機会を生み出すことに繋がると考えています。

【取材申し込み・お問い合わせ】

奈良ブロック地区大会（11 月 14 日）の取材を心よりお待ちしております。ぜひ会場で、「未来の奈良」の子どもたちの発表をご覧いただければと思います。

当日の取材をご希望の方は、WEB エントリーでのお申し込みか、下記までご連絡ください。

NPO 法人デジタルものづくり協議会（マイクラカップ運営事務局）
住所：〒113-0022　東京都文京区千駄木 2-10-17-102
広報担当：福島／長澤
TEL：03-6820-6782
メール：press@dmcouncil.or.jp

WEB エントリーはこちら

https://entry.mccup.jp/2026local/

奈良ブロック地区大会進出作品を含む予選通過作品の一覧はこちらからご覧いただけます。
（https://mccup.jp/29415/）